

教員採用試験対策を計画的に進めよう!

—「最終選考平均倍率 中高4.0倍」「二次受験者の半分近くが不合格に」—

これは、ある教育関係の新聞に掲載された平成30年度全国の公立学校教員採用選考の実施状況に関するデータです。最終倍率など低下傾向ですが、相変わらずの厳しい数字です。校種や教科、地域による違いもあり、各自志望の自治体等の状況をHPなどでも確認しておく必要があります。特徴として一次、二次ともに周到な準備が要求される試験であり、人物試験の様相が強まっています。まずは一次の筆記に受かることが先決ですが、一次の後から二次の対策では間に合いません。計画的に早めに対策を講じ、モチベーションと学習習慣も大切です。教職課程センターとしては、これらの対策に関しても引き続き、全力で支援していきます。これからも積極的な活用をお願いします。

皆さんの中に、民間企業に就職どうする?公立私立・中学高校どちらがいい?等々、ずっと悩んでいる人はいませんか?教採試験、公務員試験等、これらはある意味では特別な準備が必要な特殊な「就職活動」なのかもしれません。だからこそ一人で悩まず、センターや大学の仲間たちとともに連帯して突き進むことが大きな力になっていくと思います。

教職課程センターでは、教採を受験する予定の方を対象に2次試験対策の講座を強化しています。(詳細は、講座案内のチラシでお知らせしています。)主な内容として、一次の主要内容で、教員として必須の「教職教養」対策講座、二次対策として「論作文」対策講座、「面接(個人・集団・場面指導)」対策講座、教育実習にも役立つ「授業研究」の講座などを開講します。教員に必須の「ボイストレーニング」講座も開講しています。

「1次試験対策は3年の春休みまでが勝負」とされます。それは、4年生になると5月中旬から教育実習が始まり、実習中はほとんど勉強ができなくなるからです。(遅い人は教育実習の終わりが6月下旬になります。)まずは、自学自習の習慣とモチベーションアップが重要です。出来れば、センターでの講座内容が復習になるくらいのハイペースで勉強を進め、自信が少しでもついてくれば後は大丈夫です。「確実で無理のない計画」、「着実に主体的な実践」が勝敗を決めます。冬休みからのスパートを期待しています。

◎1月教職課程センター相談指導の予定◎ ★教職課程センターは12/25~1/7まで冬季休業閉室。

	10:00~12:20	13:20~16:20		10:00~12:20	13:20~16:20
9(水)	11時~個別相談	個別相談	23(水)	11時~個別相談	個別相談
15(火)	個別相談・論作文対策①	個別相談	24(木)	個別相談	個別相談
16(水)	11時~個別相談	個別相談・ボイトレ講座①	28(月)	個別相談	個別相談
17(木)	個別相談	個別相談・面接対策①	29(火)	個別相談	個別相談
21(月)	個別相談	個別相談	30(水)	11時~個別相談	個別相談
22(火)	個別相談	個別相談	31(木)	個別相談	個別相談

全て事前申込制(来室・メール・電話)

◆戸塚 吉彦先生 ご紹介 ◆ 11月からセンターに新しい相談員の先生が来てくださっています!

11月から週1回、主に月曜日に勤務しています。東京の教員として9校の高等学校、1校の中学校に勤めました。そのうち1校は島しょ(小笠原)の高等学校ですが、残りはすべて多摩地区です。高等学校は全日制普通科や昼夜間3部定時制など、様々なタイプの学校を経験しました。趣味はジョギング・旅行・読書です。電車の中で読書に熱中し過ぎて、京王線新宿駅で荷物を網棚に載せたまま、JR線のホームまで行ってしまった大失敗の経験もあります。

◎ 相談指導・各種イベントのお申込は ◎

教職課程センター(月~金10:00~18:00)に来室、又はメール(kkc@ml.hosei.ac.jp)にて

【URL】http://www.hosei.ac.jp/kyoushoku_katei/